

議会だより

# 東くらし

第166号

令和7年  
8月12日発行

発行 鹿児島県東串良町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
電話 0994-63-3132(直通)



関連記事 p.14

読者アンケート実施



回答期限：令和7年9月1日

みどころ

- 補正予算…………… 2～3
- 一般質問…………… 5～10
- クイズ…………… 13



令和7年第2回定例会は、6月5日から6月13日までの9日間の会期で開きました。今定例会では、補正予算4件、単行議案2件、同意1件等を審議しました。

このうち、一般会計補正予算(第1号)は、9,700万円追加し、予算の総額は、75億4,000万円となりました。(審議に対する議員の賛否状況はP. 4に掲載)

なお、一般質問には、5人の議員が登壇し、質問しました。(関連記事P. 5～P.10)



## 岩弘線 測量設計業務委託

1,700万円

当該道路(旧Aコープ跡地前)を整備するため、測量設計業務を委託します。

## 東串良町事業者 応援補助金

100万円

事業を行う方のうち、町内で事業を行う方及び町内で営んでいる事業を承継するものに対し補助金を交付します。

## 保険医療器具 購入

173万円

3歳児健診視力検査の際に使用する「屈折検査機器」を導入します。



## 湾岸工事等の 地元負担②

760万円

鹿児島県が実施する統合補助事業に対して地元負担金があります。今回は、航路の浚渫工事に伴うものです。



## 湾岸工事等の 地元負担①

220万8千円

鹿児島県が実施する地方港湾改修事業に対して地元負担金があります。今回は、防砂堤設置工事に伴うものです。令和8年度に、全長300mのうち、40mの工事を実施予定です。

## 全天候型室内遊具の 購入 契約決まる



令和7年7月11日に開催した臨時会で審議し、全会一致で可決しました。

購入する室内遊具は、全天候型室内遊具施設として開設している柏原地区の「農村環境改善センター」に増設されます。

- 契約方法 随意契約
- 契約金額 1,397万円
- 契約の相手 株式会社 ジャクエツ
- 納入期限 令和7年9月19日まで

## 有機堆肥センター ホイールローダー 購入 契約決まる

令和7年5月26日に開催した臨時会で審議し、全会一致で可決しました。

- 契約方法 指名競争入札
- 契約金額 1,650万円
- 契約の相手 鹿児島きもつき農業協同組合
- 納入期限 令和8年2月27日

## 畜産センター 公衆トイレの新築工事 契約決まる

令和7年5月26日に開催した臨時会で審議し、全会一致で可決しました。

東串良町畜産センター北側の駐車場内に防災機能を兼ね備えた公衆トイレを新築します。

- 契約方法 指名競争入札
- 契約金額 1億1,352万円
- 契約の相手 株式会社三栄ハウジング
- 工期 令和7年10月31日まで



金久 三男(67歳)

提案があり、同意しました。

教育長の任期満了により、再任の

## 人 事

## 国保税率 変更

令和7年4月1日からの適用です。 単位：円

	医療分	支援金分	介護分
所得割	8.2%	3.0%	2.3%
均等割	25,700	10,000	9,200
平等割 (一般世帯)	22,700	8,800	5,800
平等割 (特定世帯)	11,350	4,400	—
平等割 (特定継続世帯)	17,025	6,600	—
課税限度額	660,000	260,000	170,000

※    が今回の改正箇所です。

# 6月議会・臨時会

## 議案等に対する 議員の賛否状況

**採決**とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

**表決**とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 -…表決権なし)

		件 名	賛否の意思表示										議決結果	
			上池	小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	前田	上園	宮地	田之畑		
臨時会	専決処分	東串良町税条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認	
		【解説】 軽自動車税の種別割について、原動機付自転車の第一種の区分に、総排気量が125cc以下かつ最高出力が4.0kw以下の二輪車に係る税額を2,000円とすることなどを決めました。												
		東串良町国民健康保険税条例【一部改正】（関連記事P. 3）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認	
		令和6年度東串良町一般会計補正予算（第10号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認	
		【解説】 国庫支出金等の確定に伴い、総額70億6,104万1千円としました。												
		令和6年度東串良町国民健康保険特別会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認	
		【解説】 保険給付費等交付金額の確定に伴い、総額11億5,727万4千円としました。												
		令和6年度東串良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認	
		【解説】 保険給付費等交付金額の確定に伴い、総額9億4,768万4千円としました。												
		令和6年度東串良町介護保険事業（サービス事業勘定）特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	承認	
	【解説】 介護給付費収入等の確定に伴い、総額642万5千円としました。													
契 約	畜産センター公衆トイレ新築工事請負契約（関連記事P. 3）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可 決		
	有機堆肥センターホイールローダー購入契約（関連記事P. 3）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可 決		
人 事	教育長の任命（金久 三男氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	同 意		
6月議会	条 例	東串良町国民健康保険税条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	原案可決	
		【解説】 令和7年度国民健康保険事業費に係る国民健康保険税の税率改正に伴い、字句等の見直しを決めました。												
		学校給食共同調理場設置条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	原案可決	
		【解説】 学校給食共同調理場の新築工事に伴い、字句等の見直しを決めました。												
	令和7年度補正予算	令和7年度東串良町一般会計補正予算（第1号）（関連記事P. 2）	○	○	○	×	○	○	○	○	×	－	原案可決	
		令和7年度東串良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	原案可決	
		令和7年度東串良町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	原案可決	
		令和7年度東串良町介護保険事業（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	原案可決	
	臨時会	契 約	全天候型室内遊具購入契約（関連記事P. 3）	○	×	○	×	○	○	○	○	×	－	可 決
			東串良町学校給食共同調理場新築工事の建設工事請負変更契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可 決
令和7年度補正予算		令和7年度東串良町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	原案可決	

# 一般質問

## 一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

### 瀬戸山 譲一（6ページ）

- 地域社会（コミュニティ）の形成は
- 地域計画の取り組みは 他

### 宮地 利雄（7ページ）

- 本町の補聴器に対する助成は
- 大学生に対する補助金の引き上げは 他

### 小川 香織（8ページ）

- 町民の交通手段の具体的考えは
- 給食の現状はどうか 他

### 児玉 勇治（9ページ）

- 水銀灯からLED照明への交換状況は
- 本町の森林環境譲与税の金額は

### 西園 貞美（10ページ）

- 柏原海岸の清掃頻度は
- 浜崖の対策は

# 町政を問う

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東串良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。



# Q. 地域社会（コミュニティ）の形成は

## A. 町主導での組織設置予定はない



**瀬戸山** 総務省から「地域運営組織」を形成するように通達が来ていると思うがその件をどのように扱っているか尋ねる。

**町長** 現段階では町主導での組織設置の予定はないが、町内には同様の池之原校区コミュニティ協議会、柏原校区コミュニティ協議会が設置され、青少年の健全育成に寄与することを目的に食育や、農業体験活動、通学の安全対策活動、環境整備の活動、ボランティア活動などが行われている。

**Q** 地域計画の取り組みは  
**A** 推進チームを結成し、理想の地域を目指している

**瀬戸山** 農林水産省から「地域計画」の作成が促されている。本町はどのような取り組みがあるか尋ねる。  
**町長** 営農指導員を主軸に農林水産課、農地課・農業委員会、建設課で推進チームを結成し、水土里サークルの活

動区域を15地区に区分けして、地域農業の現状と課題について意見をもらい、理想の地域にするためにはどのようなことが必要か意見交換会を行ってきた。このことは本町の農業を取り巻く環境が好転することにより地方社会の衰退を食い止める柱の一步となると考えている。



理想の地域を目指すために

**Q** 複合施設の維持コストは  
**A** 現時点での算定は難しい

**瀬戸山** 複合施設は基本計画をもって維持コスト費は算定できるのか。その結果を町の

皆さんに伝えるのか尋ねる。

**町長** 維持コスト費の算定は現状難しいものと思われる。参考にできる概算を得ることが可能ならそのタイミングは今後の検討課題とする。

**瀬戸山** そういう答弁で良いのかということである。近隣のネッピー館、あすばる、さくら温泉、みんな赤字であり、ランニングコスト、維持運営費が維持できていない。だから内之浦のコスモピアは閉鎖、現在解体中である。このことも踏まえ、複合施設建設に町民の皆さんの中から反発が出ている。そのことを自分で確認したらいいいのでは。

### 【その他の質問】

事前復興・事前防災についてを質問しました。  
※ 内容については会議録やYouTubeをご覧ください。

## 会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。また、町のホームページでも見ることができます。

☆役場 1階ロビー本棚 ☆福祉センター  
☆総合センター



【東串良町 HP】



是非ご覧ください！



## Q 本町の補聴器に対する助成は

A 国などの動向を注視しながら検討したい。

### 宮地

まず補聴器への助成制度の件。東京都は今度、23区全体でこの補聴器の助成が行われることになっている。全国的には、年金者組合などの要求によって464市町村に、この補聴器に対する助成制度が出来ている状況だ。全国の約3割近い市町村でこの補聴器の助成が始まっている。金額や支給の内容については極めてまばらで、実際の補聴器自体を支給するという自治体、わずか数万円しか出せないという自治体もある。この大隅半島では曾於市と志布志市の二つしかない。しかも金額も非常に低いという状況。しかし、補聴器というのは自由に会話が広がるということから見ても認知症の予防や改善にも効果があると言われるので、本町もぜひそういう方向に足を踏み出していると思う。

### 町長

本町では、障害者総合支援法に基づく補装具支給制度において実施している。対象者は6級以上聴覚障害のある方で、原則1割の自己負

担額を除く9割の助成を行っている。また、鹿児島県では、身体障害者手帳の交付対象とならない軽度、中程度の18歳未満の難聴児に対する補聴器の購入費用の一部を助成する事業がある。

本町における、身体障害者手帳の交付を受けていない方に対する助成については、国や県、他の自治体の動向を注視しながら検討したい。



Q 大学生に対する補助金の引き上げは

A 現時点では考えていない

### 宮地

公立高校の授業料はほぼ全額国が支給するという状況がうまれているが、高校がそういう状況であれば、お

しろ本町の大学に対する助成金の方は引き上げてほしいんじゃないか。教育長の考え方を一つ聞かせてもらいたい。

### 教育長

本町では、高校生に對し、月額1万5000円、専門学校生、短大生及び大学生に對し月額3万円を貸与しており、令和6年度は高校生3人、専門学校生2人、短大生2人、大学生9人の計16人に510万円の奨学金を貸与した。

教育委員会としては、借りすぎると奨学生の卒業後の負担が大きくなることに配慮し、現時点においては、奨学金の引き上げを考えていない。

Q コミュニティ広場のトイレ管理は

A 企画課が管理

### 宮地

コミュニティ広場のトイレの管理について尋ねる。

### 町長

企画課が管理している。使用中止になっているトイレについては、今年の4月末に利用者からトイレの水の流れが悪いとの連絡が企画課



コミュニティ広場の多目的トイレ

にあり、先に相談した事業者では取り扱うことが困難であり、コミュニティ広場トイレ新築工事を行った吉留組に現在対応を依頼しているところである。なお、再使用の用途は6月6日明日の予定である。

# Q. 町民の交通手段の A. 具体的考えは 計画を策定した



YouTube



おがわ 小川 かおり 議員

**小川** 交通弱者対策について

令和6年度に法定協議会で交通計画を作成し、協議・承認の上、国の補助金申請を行い採択後、実際に乗合い制度がスタートするのは、令和7年度と位置づけることだったが、どのように進めていくのか。又、免許返納後の支援と児童を含む交通の支援はどうか。

**町長** 令和7年3月に「東

串良町地域公共交通計画」を策定。基本方針には、町の現状と将来に対応した公共交通サービスを目標に、町内移動を担う公共交通サービスの提供を掲げ、運転免許証を持たない高齢者等の生活を支えるデマンド交通の導入を図っていく。導入の実施スケジュールは、令和7・8年度にかけて検討、調整、実証運行を行い、令和9年度の本格運行を目標としている。

**小川** 児童についてはどのように考えるか。

**町長** 運転の難しい方々というか、そういう方を含めて皆さんですが、持たない方も含めてですけれども、とにかく交通に支障を来している方々につ

いても対象。

**小川** 交通に関して不安を

持つ方が多数いて、町は課題をどう解決していくか考える必要がある。交通手段がないということは、有事の際に逃げる手段が制限されてくるということにもなる。様々な視点から、交通事業の検討をしていただきたい。

**Q 給食の現状はどうか**

**A 今後研究する**

**小川** 学校給食の無償化の

実現を求める声は全国で出ており2023年度時点で（文部科学省の調査）722自治体何らかの形で給食費無償化を実施している。目的は、子育て支援であり、少子化対策や定住促進、食育促進等が挙げられていた。東京都23区では、全ての公立小中学校で給食無償化が実施されている。本町の物価高騰に伴う給食事業への影響と工夫はどうか。

**教育長** 学校給食費の値上げ

による保護者負担一律1,000円に変更はない。大切なのは学校給食の質を低下させな

いことだと認識している。

**小川** アレルギー対応につい

ての保護者負担はないか？

**教育長** 完全除去食等に対応

できない場合は、保護者対応をお願いする場合もある。学校給食を食することができない児童生徒から、給食費を徴することはいくはないことだと思うが、給食を食している以上は保護者が負担するのは大事な事で、今後研究をしたい。

**Q 防災への考えは**

**A 意見として承る**

**小川** どのような計画・想

定を町として持ち、自助に對してどう考えるか。

**町長** 防災会議は9月頃開

催を予定し、訓練を実施計画している。自助については、公助には限界がある。自らの命は自ら守るという自助と、それと同じように、自分たちの地域は自分たちで守るという共助がとても重要。一人一人の防災意識を高め、平常時から災害に対して備える事が重要で、併せて可能な範囲で地域住民が協力し合う

組織体制の構築も必要。自主防災組織の育成強化も重要であると思われるので、今後も防災訓練や防災教育等を実施し、一層の防災意識の向上を図る。

**小川** 「公助には限界があ

る。」それは分かるが、「自助にも限界がある」のではないのか。自助の限界に関して行政は事業を行う必要があり、公助として方向性を指し示す必要がある。例えば鹿屋市は防災士の育成を含めた地域防災リーダー、サポーターの養成講座を行い、防災の一般知識を少しでも多くの方に身につけていただき、未曾有の災害に対応できるような力をつけていただきたいと育成地域防災力の底上げも図ろうと取り組まれている。本町でも知識を身につけ何か困った時には地域で助けあえるように、一人一人の力を底上げするような事業の展開も考えていくべきだと思う。また集会所の空調設備への補助も他自治体では行われているように、本町でも検討していくべきだと思うがどうか。

**総務課長** 御意見として承ら

せていただく。





こ だ ま 児 玉 ゆ う じ 勇 治 議 員

## Q. 水銀灯から LED 照明への交換状況は

## A. 水銀灯を継続使用する施設もある

YouTube



**児玉**

水銀を含んだ公共施設の照明はどうなっているか。

**町長**

町民運動場の照明器具については、水銀灯の取替えが未完了である。

総合センターホール客席の照明器具は、水銀灯を使用し、舞台照明器具については、水銀灯を使用しておらず、当分の間はいずれも使用を継続する。

小中学校の体育館については、全てLED照明に取り替えている。

農村環境改善センターホール及び畜産センターは、水銀灯を使用しており、改善センターについては、来年度中にLED照明への交換を予定している。畜産センターについては、現在のところまだ在庫があるため、在庫がなくなり次第、LED照明に取り替えていきたい。

**児玉**

水銀の怖さは水俣病で周知だと思うが、常温で蒸発しやすい物質である。人命に関わることなので計画的に改善すべきだと思うが、対処方法をどう考えるか。



農村環境改善センター

**町長**

2027年度末をもって水銀使用製品である蛍光灯の製造及び輸出入が禁止されるため、計画的な対応が必要で、現在庁舎をはじめとする公共施設における蛍光灯の設置数や配置状況について、全体的な把握を進めている。今後は、庁舎一階から順次LED照明に交換していくなど段階的な更新を進め、他の公共施設についても予算の状況や施設の使用頻度等を踏まえ、優先順位をつけて対応する。

**Q**

**A**

**本町の森林環境譲与税の金額は令和6年度は109万7千円**

**児玉**

令和6年度から、住所がある国民個人に対し、一人当たり1,000円の森林環境税が徴収された。これに伴い、町に配付された森林環境譲与税はいくらなのか。

**町長**

令和6年度から施行された森林環境税については、令和6年度の課税額は276万5,000円である。譲与額は、次のとおりである。

森林環境譲与税額	
令和元年度	36万2千円
令和2年度	77万2千円
令和3年度	73万6千円
令和4年度・5年度	94万6千円
令和6年度	109万7千円

また、森林環境税は、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律に基づき、令和6年度から課税されているが、課税の期間は特に定められていない。

**児玉**

今後どのような使用計画があるか。

**町長**

基金を活用し、森林整備や小学校、中学校の子どもたちを対象に、鹿児島材を使った木育など、木材の普及啓発と、効果のある事業を検討していきたい。

**児玉**

地球温暖化防止対策に対する認識を深め、環境に優しい鹿児島材の利用促進に取り組み、大切な税金なので、町保有の森林がこの税によって、さらに美化されることを希望する。

# Q ■ 柏原海岸の清掃頻度は A ■ 昨年度実績は期間内で 月5回、年40回



にしぞの さだ み 西園 貞美 議員

**西園** 柏原海岸は、何日ぐ  
らいの間隔で清掃しているの  
か。

**町長** 県の海岸漂着物地域  
対策事業補助金を活用し、シ  
ルバー人材センターと業務委  
託契約を締結している。5月  
から12月までの間、肝属川河  
川部から大崎町境まで海岸を  
区画割りして作業している。  
令和6年度実績は、週1回  
ペースで月5回計画し、合計  
40回実施した。

また、令和6年度のビーチ  
クリーナーを使用しての作業  
は4回である。

※ 5月～10月は、ウミガメ  
の産卵保護のため、ビーチク  
リーナーなどの機械器具によ  
る清掃は行っていない。

**Q** 浜崖の対策は  
**A** 要望活動を継続的に  
行う

**西園** 岸壁から50m沖くら  
いまで浸食されている。以前  
は浜崖が7、8mあったが、  
今、3、4mほどになってい  
る。機会を見て、県や国に要



浸食がすすんだ浜崖

望できないか。  
**町長** 台風が来るたびに浸  
食が進んでいる状況。このこ  
とから、志布志湾海岸保全連  
絡協議会で、海岸浸食の対策  
と整備について鹿児島県知事  
に対し、平成17年度から継続  
的に要望書を提出している。  
美しい海岸線を取り戻せるよ  
う要望活動を継続的に行いた  
い。

## 議会のユーチューブ配信始めました！

チャンネル名 東串良町議会

検索

● 閲覧方法について、2パターンお知らせします。

その①

右の二次元コードから  
東串良町ホームページの  
「一般質問の録画配信」の  
ページへアクセスする

質問議員の「外部リンク」を  
クリックする。

その②

本誌6～10ページ掲載の  
各議員の二次元コードから  
アクセスする

スマートフォンのカメラを起動

二次元コードにかざす

「YouTubeで開く」を  
タップする。



◀ ホームページ  
二次元コード



● 閲覧できる期間は、およそ1年です。





# みんなで 語る会

午後**7**時開始(60分程度)

## 「各種団体の抱える課題について」語りましょう

各種団体と議会との意見交換会を開催します。

ぜひ、ご参加ください。

※ 各種団体（代表者）へ9月下旬～10月上旬を目途  
に通知を行う予定です。



日時：**11**月**5**日(水)

場所：役場3階  
委員会室

問合せ先：東串良町議会事務局 ☎ 63-3132（直通）

## コラム

# 浮揚式津波洪水対策用シエルター

文 瀬戸山 譲一



全形



内部の様子



クーラー

先月、宮崎南郷の特別養護老人ホーム「くろしおの里」さんに研修に行ってきました。NHK等マスコミでも紹介された津波洪水対策用のシエルターが設置されており、それを見学するためです。

このシエルターを設置された目的は、突発的津波、また逃げ遅れた方のために中に入り、ハッチを閉められ

ば、どんな波に襲われようと、プカプカ浮いて大切な生命を救うためだそうです。

日頃は、電気を引いてエアコンを設置するなどすれば、地域のコミュニティの場としてお茶飲み会、憩いの場としても使えるのだそうです。20人収容で価格は800万円。災害対策とふれあいの場を共有できるなんて優れものなんだろうと

思います。河川の洪水対策としてまた海拔0m地帯の柏原地区には打ってつけなのではないでしょうか。浮揚式津波洪水対策用シエルターを यूーチューブで検索すれば詳しく動画が出ています。

※これは、あくまで個人の意見です。

## 9月議会のお知らせ

9月議会は、5日の開会を予定しています。

1階ロビーのテレビでも議会中継をご覧になれます。

町政を知る良い機会ですので、役場へお越しの際は、ご覧ください。

※本会議については、防災無線でお知らせします。



これなに？

## 議会用語 ミニ辞典

■議案  
議会の議決の対象となる案件。

■表決  
議会意思を決定するため、議長の要求によって、出席議員が問題に対して賛成又は反対の意思を表明すること。

■定例会  
定期的に招集される議会のこと。

■臨時会  
必要があるとき、特定の事件に限り、これを告示し、その事件を審議するために招集される議会のこと。

■質疑  
議題に供された事件について疑義をただすもの。また、執行機関の所信表明、報告などに対する質疑もある。



# QUIZ!

正解者には  
抽選で  
図書カード進呈!  
ふるって  
ご応募ください!



## 【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
    - ・クイズの答え
    - ・住所、氏名、年齢、電話番号
    - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など  
(ひとことでもいいです。)
  - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
  - 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
  - しめきりは、令和7年9月10日(水)です。(当日消印有効)
  - あて先  
〒893-1693 東串良町川西1543  
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

## 議会だよりクイズ第31弾の答え

**問題** 柏原海岸沖にある出島に志布志石油備蓄基地があります。原油を備蓄するタンクの数は何基あるのでしょうか。

**答え** ② 43基

応募総数6通、正解者6人、当選者3人に図書カードを進呈しました。(川西・53歳・女性)、(川東・14歳・男性)、(池之原・32歳・女性)

## 議会だよりに投稿しませんか

### 例えば

1. この町に住んで感じること
2. 議会を傍聴して(感想等)
3. 将来の夢
4. 東串良町の未来図(図画)
5. 自慢のワンショット写真
6. イラスト(自作に限る)・・・など

1～3の文字数については、500字以内をお願いします。  
なお、添削する場合があります。

### 【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。(持参可)  
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢(学校名と学年)、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】〒893-1693 東串良町川西1543番地 東串良町議会事務局  
メールアドレス: gikai@higashikushira.com

【しめきり】令和7年10月10日必着

【注意】作品の返品はいたしません。



- 議会だより「東くしら」に採用された方には、図書カードをお送りします。

- 応募作品は、第167号(11月発行)で掲載する予定です。

投稿  
まって  
まーす!



# 輪<sup>わ</sup>和<sup>わ</sup>話<sup>わ</sup>のひろば

Vol.48

このコーナーは、町内のあちらこちらの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もつと議会だよりを身近に感じてほしいと思います。

また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願いします。



ネットの勉強



おいしい昼食のカレー  
※ 左から2人目が代表満永さん



## 合同会社『零』

柏原で、就労継続支援B型と相談支援事業を解説しています。

就労継続支援B型は令和4年3月に認可を取得し、就学困難な男児を15歳で就労支援B型で認可を受けたのは日本初だそうです。また福祉と介護を同時に

利用できる特例をいただいている実績もあるそうです。お年寄りの方などだけでも立ち寄り、和気あいあいと懇談されています。

代表の満永小百合さんは、「不登校・ひきこもりの子どもに重層的支援を行っていきます。仲間・広場という意味合いをもとにみんなが健康を維持できる体力づくりと笑顔が増え楽しい毎日を送れるよう取り組んでおります。」と話されました。

取材者 瀬戸山譲一

## 表紙の案内



今年も稲刈りの季節がやってきました。表紙の写真は、7月29日に町内の田んぼで行われた稲刈りの様子です。

当日は、コンバインが活躍し、黄金色に実った稲を次々と刈り取っていく姿は迫力がありました。

「お米の価格が高くなっているが、その分農家としてはありがたい面もあるんです。」と話す農家の方のことばが印象的で、農業の現状や想いが伝わってきました。

今年も無事に収穫の時期を迎えられたことに、自然の恵みと関わる人々への感謝の気持ちが湧いてきます。

秋の味覚、新米の味わいが楽しみです。

## 編集後記

今年は、5月中旬に早くも梅雨に入り、毎日蒸し暑い日々が続いています。水分補給をして、熱中症に気をつけてください。

さて、広報広聴常任委員会

も5月より2名の委員が入れ替わり、新しい体制で始まりました。これからは町民の皆様「やさしい表現」「見やすい誌面」と読みやすい議会だよりになっていききたいと思っています。

上池 勝彦